

激痛

(上)

会員 阿久津 俊子

外出先から車を運
転して自宅につき、
家に入って二分、座
る間もない状態で胸
が痛みだした。平成
22年3月13日の
ことである。

この痛みは今まで
に経験した事がな
い。

いったいどうした
んだろう。すぐに今
度は背中に痛みがき
た。強い力で押さえ
つけられるような痛
みである。みかねた
夫が、「そんなに痛
かったら寝なさい」
という。

それもそうだ、横
になれば楽になるか
もしれない。そっと
ベッドに寝ようとす
る。しかし、横にな
ろうとするとともに
痛みが増す。

冷や汗か脂汗か身
体中から噴出す。キ
ッチンのテーブルに
戻り、うつ伏せにし

ていると少し落ち着
く。何なんだろう、
身体の中で何が起こ
っているんだろう、
不安になる。このま
まにしていると痛み
は和らぐのだろうか
か、何処から来る痛
みなんだろう。

「あのね、本棚に
ある『家庭の医学』
の本持ってきて」背
中をさすってしてく
れた夫にたのんだ。
胸と背中の中の異常のペ
ージを見る。『狭心
症の発作、胸膜炎：
。すぐに整形外科
医に診て貰い正確な
診断をしてもらうこ
と』とある、やはり
病院に行かなければ
だめなんだ。

かかりつけの内科
に電話をする。今日
は土曜日そして午後
一時半、電話は通じ
ない。

今度はかかり付け
の整形外科に電話を

する、「先生は帰ら
れたので診察はでき
ません」「こんな時
はどうしたらいいの
でしょうか」「我慢
できないくらい痛い
のであれば、北見赤
十字病院の救命救急
にいったほうがいい
ですよ」

なるほど、原因も
わからずこの痛みだ
とコンビニ受診には
ならないだろう。
救急病院に電話し
て、身体の状態を伝
えると、「今すぐ救
急車を呼んで来なさい」と指示された。
思わず「救急車？」
と聞き返した。夫と
顔を見合わせわか
りましたと電話を切
つたが二人とも救急
車には思い切れず、
玄関前に置きっぱなし
の車で病院に向つ
た。

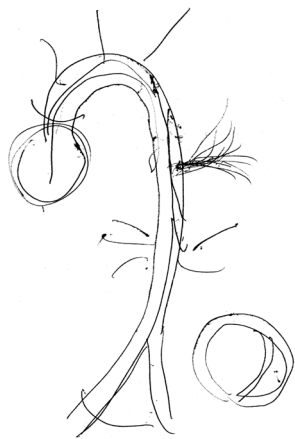
病院の入口で看護
師さんが数名待つて

いて声をかけて下さ
った。「先ほど電話
してきた人？ はい
このストレッチャー
に寝て」痛くて横に
はなれないという
と、座ったままとい
いからと言われ診察
室に入った。先生が、
「何時から、何処が、
どのようか」と次々
と質問してくる中、
看護師さんは手際よ
く、着ているものを
脱がせ病衣に取り換
えていく。

血圧が異常に高
い、痛み止めの注射
をしてレントゲンと
CTを撮り診察室に
戻ってくると、「阿
久津さん、原因が解
りました。これはち

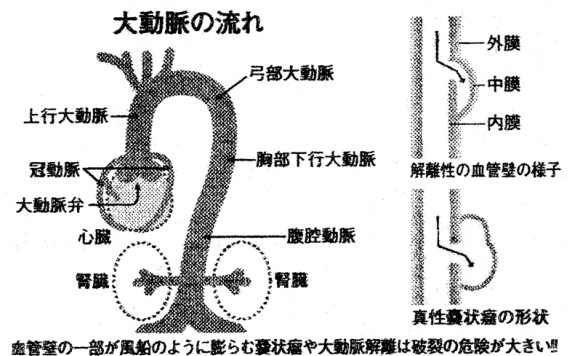
よっと重い病気です
よ。大動脈解離と言
って大動脈の内側の
血管壁に裂け目が出
て、そこから流れ
出した血液が中の膜
を引き裂いたので痛
みが出たのです。心
筋梗塞と並ぶ激しい
痛みが出る病気だか
ら、血圧を下げなが
ら治療します。この
まま入院して絶対安
静です」と循環器内
科の齊藤先生のお
話。

なにがなんだか分
からないうちに七階
の救急病室に入院し
た。
夫は病院の玄関を
入ったときから置い
てけぼり状態で、廊



大動脈 齊藤先生

下の椅子で不安の中
にいたようだ。やつ
と医師から説明を受
けたのが、数時間後、
先生は紙に図を書い
て説明してくださ
り、初めて聞く病名
だが理解できたよう
だ。



血管壁の一部が風船のように膨らむ嚢状瘤や大動脈解離は破裂の危険が大きい!

《上の手書きの図》
担当の先生は後日
パソコンでCTの画
像と机上の模型の大
動脈を指しながら、
「大動脈は心臓から
全身に血液を送る一
番太い血管で直径3
センチもあります。

《右の大動脈の流れ
図》
血管壁は内膜、中
膜、外膜と3層構造
で十分な弾力性と強
度を備えているが、
血液は時速40kmの
速さで流れるので、
劣化した部分がある
と内膜に裂け目が出
てき、スポンジ状の中
膜に血液が入り込ん
で、内膜と外膜が縦
方向に離れる状態に
なります。これが解
離なのです」と話し
て下さった。
(つづく)